

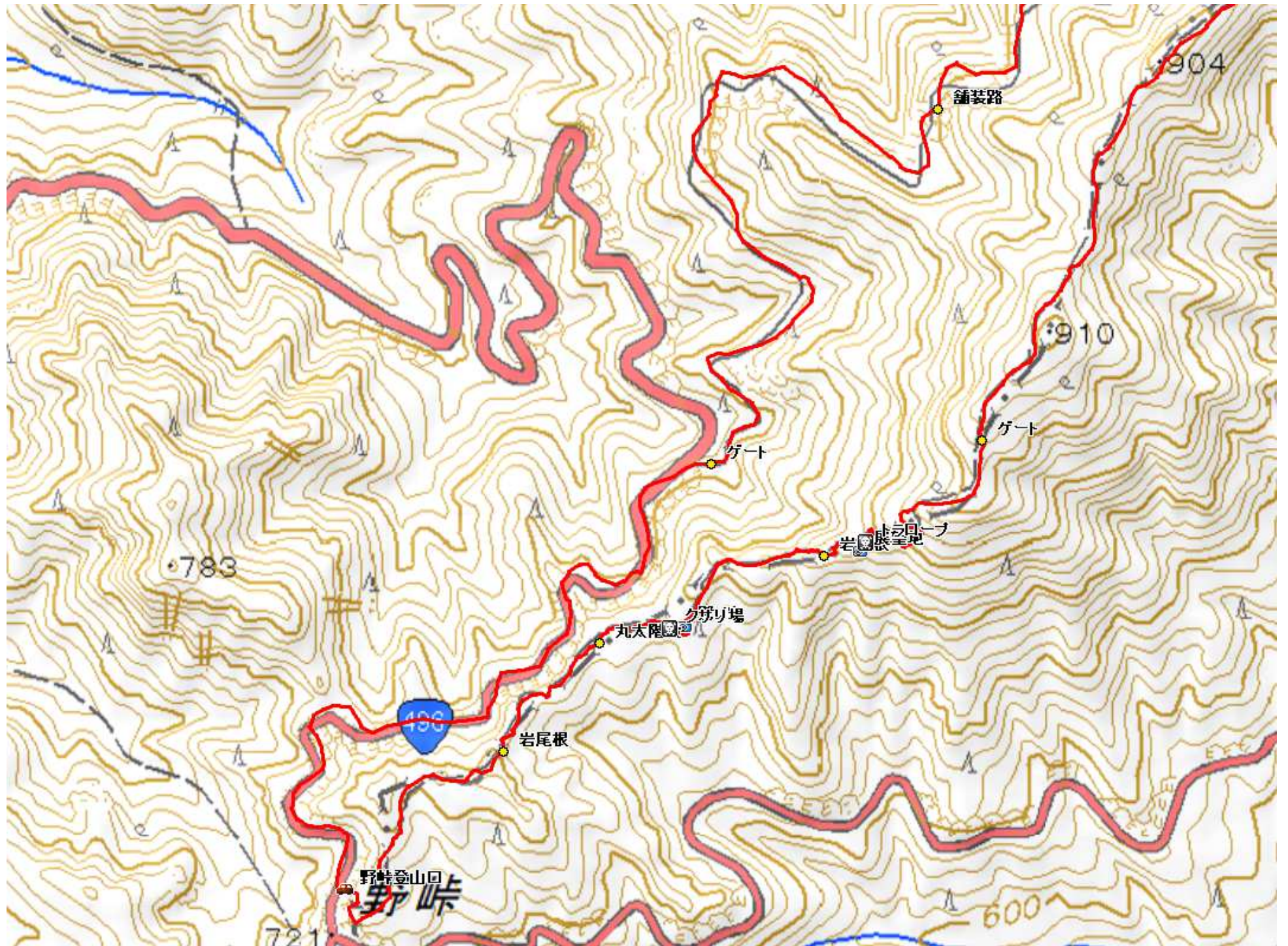
211006 いちのたけ いぬがたけ
一ノ岳(1124m)～犬ヶ岳(1131m)

11.7 km 5時間28分 (休憩時間は含まない) ※この地図はカシミール3Dにより作成したものです。

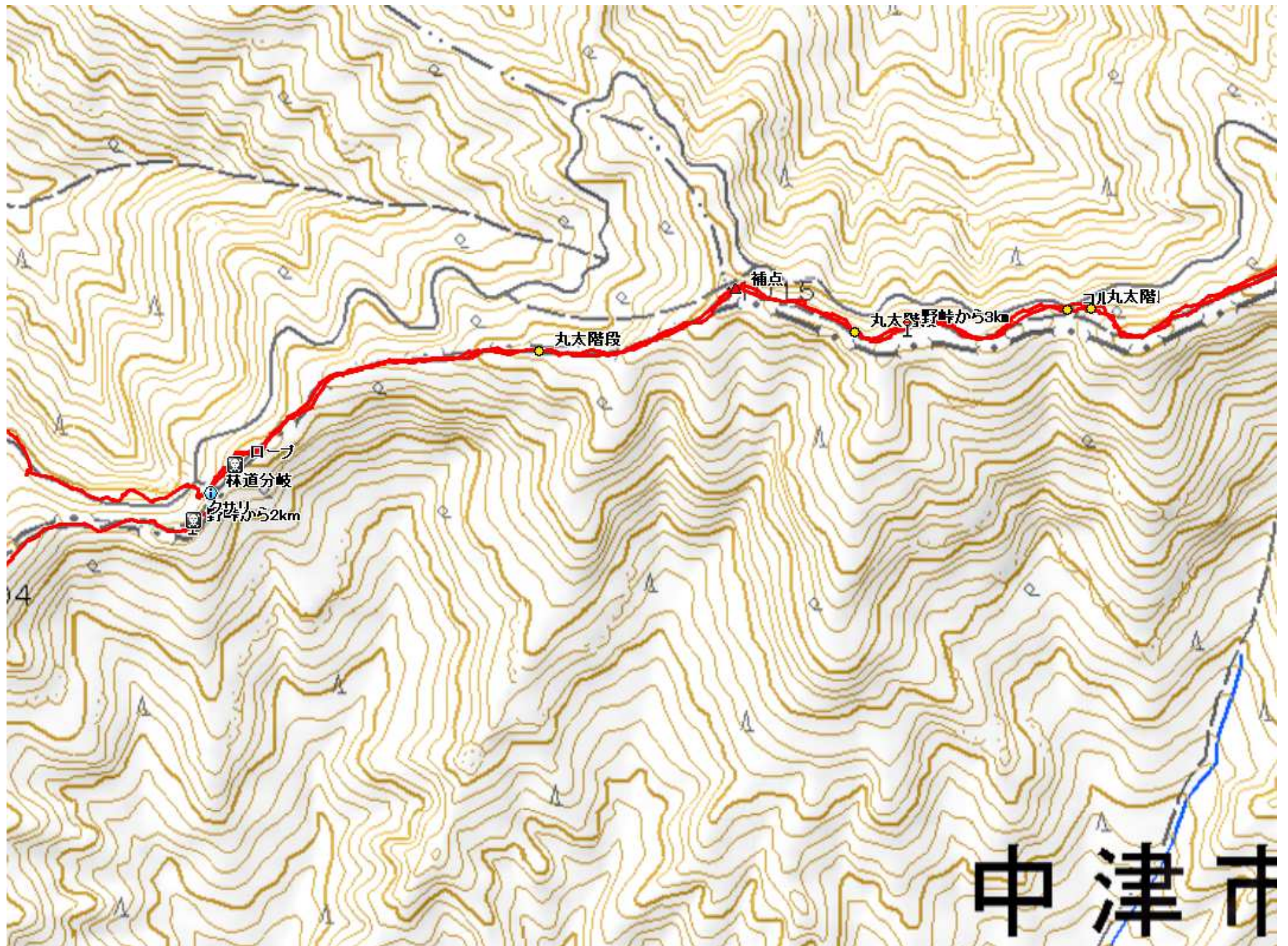


- 野峠登山口
- ↓ 0:20
- クサリ場
- ↓ 0:54
- 林道分岐
- ↓ 0:26
- 補点
- ↓ 0:38
- 一ノ岳(1124m)
- ↓ 0:13
- 大竿峠
- ↓ 0:30
- 犬ヶ岳(1131m)
- ↓ 0:29
- 大竿峠
- ↓ 0:20
- 一ノ岳(1124m)
- ↓ 0:27
- 補点
- ↓ 0:18
- 林道分岐
- ↓ 0:35
- 経読林道入口
- ↓ 0:18
- 野峠登山口

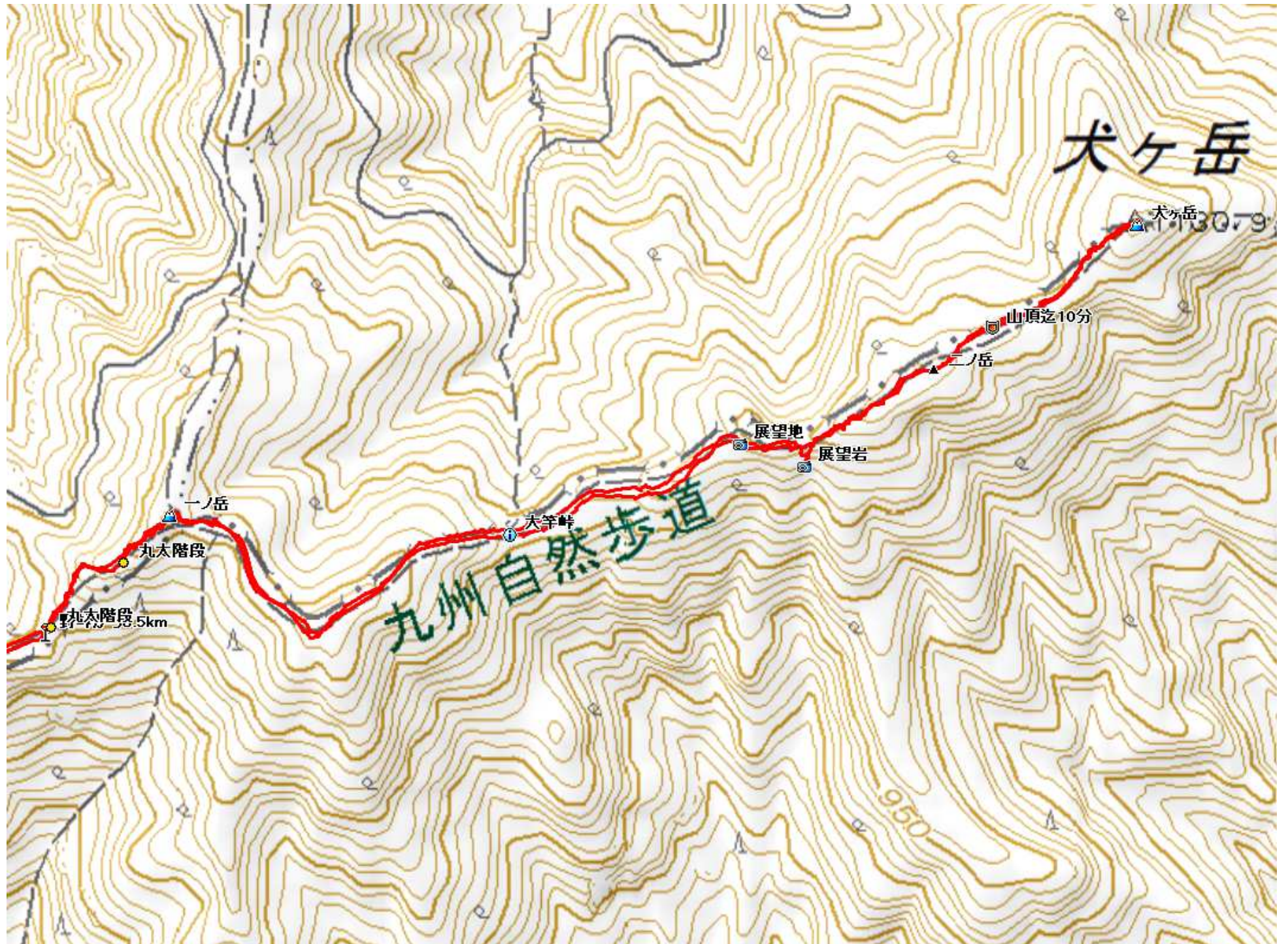
詳細図 左



詳細図 中



詳細図 右



一ノ岳(1124m)～犬ヶ岳(1131m)
2021.10.06(水)晴れ

野峠登山口→クサリ場→林道分岐→補点→一ノ岳(1124m)→大竿峠→犬ヶ岳(1131m)→大竿峠→一ノ岳(1124m)→補点→林道分岐→経読林道入口→野峠登山口



野峠で国道500号から左折し国道496号に入ると、直ぐ右に野峠登山口を見る。傍に3台ほど駐車できる。古びた九州自然歩道の案内板を見て石段に取付く。



一ノ岳3.6km・犬ヶ岳4.9kmと書かれた標柱の柱は朽ちかけていた。



朽ちたベンチがあるスギ植林斜面を緩く上って行く。



短い岩尾根が現れた。



岩尾根から東北東に、これから向かうP910を望む。



丸太階段を上って行く。



20m程のクサリ場を斜上する。



上り上がると鷲ノ岩の案内板を見る。



鷲ノ岩からの展望。



ヤせた岩尾根を行く。



抜けた先から南西を望む。



右に英彦山の地形に関する案内板を見る。



展望地から南を望む。



急な尾根筋斜面にロープが現れた。



尾根筋の自然歩道には朽ちかけたベンチが随所に見られる。



倒木に根付いたツタのゲートを抜ける。



P910が近づくと標柱と案内板が現れた。



平坦な尾根筋を行く。



野峠から2kmの標柱を見る。



直ぐに短いクサリを下る。



北西側に林道分岐の標柱が現れ、トラロープが下っており樹間下に林道が垣間見える。



ロープの張られた急斜面を上って行く。



周囲の木々が少しづつ色づいて行く。





乱れた丸太階段を上って行く。



P1015の補点に到着した。



補点杭が設置されている。



傍にブナの大木を見上げる。



丸太階段を緩く上って行く。



緩く下ると弱いコルに出合う。



北斜面に下降用トラロープが下っている。



丸太階段を上り返して行く。



開けた所から南東を望む。



野峠から3.5kmの標柱を見る。



丸太階段を緩く上って行く。



尾根筋の開けた所から南南東にくじゅう連山を望む。



丸太階段を上って行く。



野峠3.4kmの標柱を見ると一ノ岳(1124m)である。



一ノ岳の案内板。



西南西に英彦山を望む。



九州自然歩道の案内板が立っている。



此処は求菩提山への分岐でもある為、標柱が立っている。



犬ヶ岳方面から見た一ノ岳の遠景。



犬ヶ岳1.4km・大竿峠0.5kmの標柱を見て緩く下って行く。



鈍頂の尾根筋を行く。



弱いコルの大竿峠を通過する。



犬ヶ岳0.9kmの標柱が立ち、北へ下れば恐ヶ淵を経て犬ヶ岳登山口に至る。



緩やかに尾根筋斜面を上って行く。



展望地から南南東を望む。



その先の展望岩から南東を望む。



展望岩から南西を望む。



展望岩から南東を望む。



展望岩から東を望む。



二ノ岳(1120m)には山名板はないが、犬ヶ岳0.4kmの標柱が立っている。



山頂迄10分の案内板を見る。



山頂の避難小屋が見えて来た。



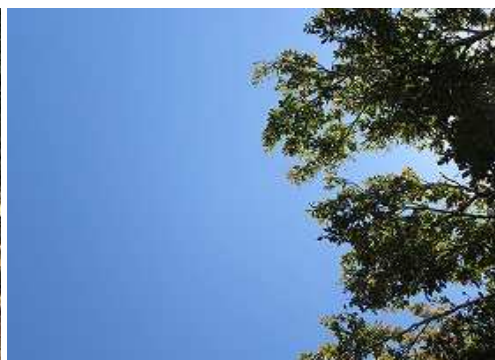
犬ヶ岳(1131m)に到着した。



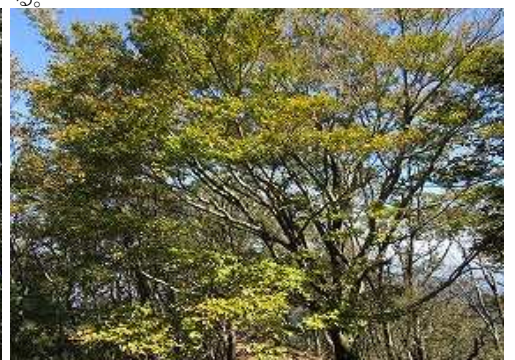
傍に明治30年造標された三等三角点:犬ヶ岳を見る。



犬ヶ岳周辺の植生に関する案内板が立っている。



避難小屋の屋上に上がるが、周囲を樹木で囲まれ展望は得られない。



紅葉の始まりは、もう少し先ようだ。



東へ30m程の端部から東を望む。



一休みして引き返す。



大竿峠へ下り、上り返す。



大竿峠の案内板。



丸太階段を上って行く。



一ノ岳(1124m)を通過する。



野峠から3.5kmの標柱を通過する。



コルを通過する。



紅葉して落葉したカエデ。



野峠から3kmの標柱を通過する。



補点を通過する。



平坦な尾根筋を行く。



紅葉した樹木。



ロープの垂れる斜面を下る。



林道分岐まで戻って来た。



是より北の林道へトラロープの張られた急斜面を下る。



ブロック階段を下る。



荒れた経読林道に下り立つ。



舗装区間もある林道を行く。



左カーブの多い林道を行く。



アスファルト舗装路を行く。



林道のゲートを通し、出会う国道496号を左折する。



林道入口右側に工事銘板を見る。



野峠まで0.9kmの案内板を見る。



前方に鷹ノ巣山から派生する支尾根が見えて来た。



野峠登山口へ帰り着いた。



シロヨメナ



チヂミザサ



ヒョドリバナ



アキノキリンソウ



ヒナズミレ



ジンソウ



マツカゼソウ



タツナミソウ



ミヤマシキミ 実



ツルリンドウ 実



マムグサ 実